

令和5年度事業報告（抜粋）

◎当該事業年度における事業の経過及びその成果

当組合の共同受注事業は、令和4年度からの継続・繰越事業として伊達地方消防組合の「中央消防署西分署改築工事監理及び設計意図伝達業務委託」、伊達市の「伊達小学校校舎改築工事設計意図伝達及び工事監理業務委託」、福島県社会福祉事業団の「福島県からまつ荘建築設計業務委託」を受託した。

新規事業については、小野町の「小野町役場新庁舎施設計画支援業務委託」や同「小野町児童館（放課後児童クラブ等）基本・実施設計業務委託」、伊達市の「伊達・霊山総合支所庁舎改築基本設計及び実施設計業務委託」、同「かみほばら放課後児童クラブ館新築工事設計意図伝達及び工事監理業務委託」、天栄村の「天栄保育所整備基本・実施設計業務委託」、三春町の「幼保連携型認定こども園新築工事監理・設計意図伝達業務委託」、浅川町の「浅川町立浅川中学校校舎新築工事設計意図伝達及び工事監理業務委託」、北塩原村の「ラビスパ裏磐梯大規模改修事業実施設計業務委託」、福島県社会福祉事業団の「福島県やまぶき荘設計意図伝達及び工事監理業務委託」、伊達地方消防組合の「中央消防署南分署移転新築工事基本設計業務委託」、南会津広域市町村圏組合の「只見出張所新庁舎工事監理業務委託」、同「伊南出張所新庁舎基本・実施設計業務委託」を受託するなど、計画策定から設計・工事監理まで一貫した受託環境が継続されている。

また、耐震対策業務として伊達市からは、「旧熊倉家住宅耐震診断及び構造調査業務」を受託するとともに、公共建築物の木造・木質化に取り組んでいるいわき市からは、「公共建築物木造・木質化専門アドバイザー業務委託」等を受託している。

その結果、受託業務の一部に次年度継続業務が発生しているものの、令和5年度予算における「事業収益 受託設計手数料」の目標額（2億5千万円）をほぼ達成することが出来ました。

これもひとえに発注機関の理解は基より、組合員の皆様方の共同受注に対する広報・営業面でのご協力と発注者に寄り添った成果品納入の賜物である。

また、各委員会の活動状況であるが、教育研修事業等企画委員会では事業計画に上げていた実務研修として「建築積算チェックポイント研修会」を開催すると共に、2泊3日の工程で四国3県にまたがる「木造施設視察研修会」を実施し、木造・木質化建築物に関する理解を深めた。また、情報システム委員会では新積算ソフト（RDS）のバージョンアップについて検討を行った。併せて、DX委員会では福島県と建築BIM設計導入に関する意見交換を行うと共に組合員経営者向け研修や実務者向け座学講習会を開催した。